

平成 31 年 3 月 4 日



各 位

会 社 名 株式会社ザッパラス
代表者名 代表取締役 川嶋 真理
(コード番号 3770 東証第一部)
問合せ先 取締役 小林 真人
T E L 03-5656-2758 (代表)

業績予想の開示に関するお知らせ

平成 30 年 6 月 5 日に公表しました「平成 30 年 4 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました平成 31 年 4 月期の連結業績予想(平成 30 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日)につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 4 月期の連結業績予想(平成 30 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	4,160	△340			
増減額 (B-A)					
増減率 (%)					
(参考) 前期連結実績 (平成 30 年 4 月期)	4,408	△695	△700	△863	△67.83

2. 公表の理由

平成 31 年 4 月期の連結業績予想につきましてこれまで未定としておりましたが、平成 30 年 9 月における会社分割及び引き続き注力しております新規事業への取り組み等に関しまして、業績への影響見込みが算定可能となりましたため、通期業績予想を公表することといたしました。

売上高につきましては、モバイルサービス事業において旧来からのデコメ(*1)などのエンタメコンテンツを含む携帯キャリア公式コンテンツ(*2)の売上が減少する一方、当社グループのサービスである cocoloni 本格占い館や電話占いなどの鑑定サービス、海外事業およびその他事業が引き続き堅調に推移することが見込まれ、4,160 百万円を予想しております。

営業利益につきましては、cocoloni 本格占い館や電話占いなどの鑑定サービス、海外事業、その他事業が堅調に推移しておりますが、新規事業である動画配信サービス「AGARUTV」への投資や「占いフェス」開催費用の影響等により△340百万円の営業損失を見込んでおります。

なお、経常利益及び当期純利益につきましては、米国子会社に対する貸付金等、外貨建て資産に対する為替相場の影響があることから未定としております。

また配当予想につきましても引き続き未定としております。

※上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

以上

(*1) : デコメは(株)NTT ドコモの登録商標です。

(*2) : NTT ドコモ、KDDI 及び沖縄セルラー電話、ソフトバンクが自社のスマートフォン・タブレット利用者向けに、複数のコンテンツやアプリを定額で提供するサービスのこと。